

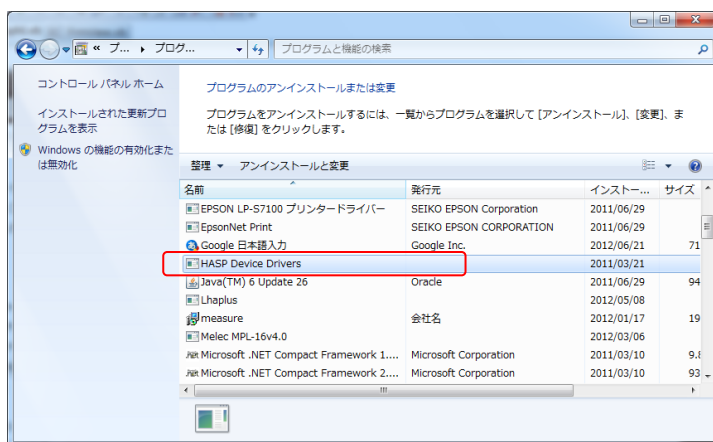
HASP ドライバのバージョンアップ方法

HASP ドライバのバージョンアップは、画像検査ソフト『EasyInspector』を ver2.4.0.0 以降にバージョンアップする場合に必ず行なってください。

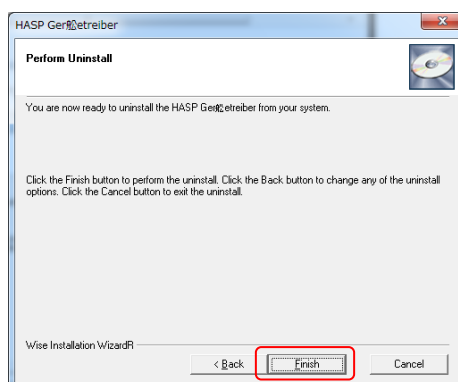
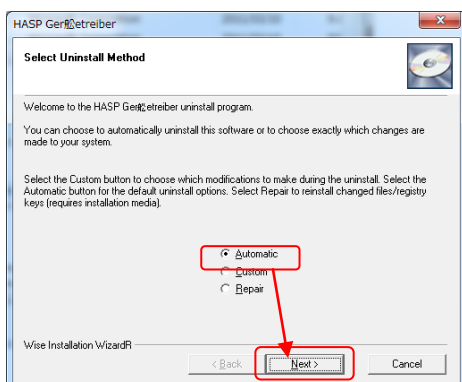
新規で HASP ドライバをインストールする場合は、「HASP ドライバのインストール方法」をご確認ください。

バージョンアップ手順

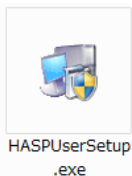
- ① 弊社ホームページ ダウンロードのページ(<http://www.skylogiq.co.jp/download/index.html>)
“USB プロテクトキードライバ ダウンロード”より、ドライバをダウンロードします。
また、「HASP キー」（＝ライセンス認証用 USB キー）をパソコンから抜いておきます。
- ② 「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストールまたは変更」から「HASP Device Drivers」を選択し、「アンインストールと変更」をクリックして旧デバイスドライバを削除します。



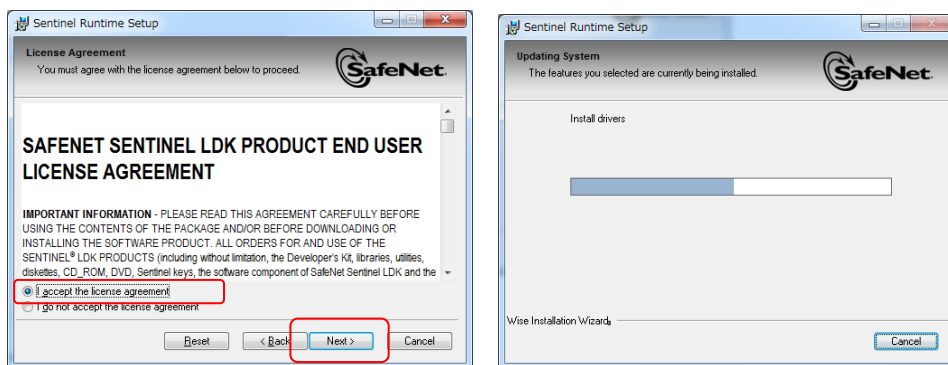
- ③ 「Automatic」を選択して「Next>」をクリックします。
次の画面で「Finish」をクリックします。



- ④ ①でダウンロードした HASP ドライバの ZIP ファイルを解凍し、フォルダ内の「HASPUserSetup.exe」をダブルクリックします。



- ⑤ 「I accept the license agreement」を選択し「Next」をクリックし次の画面でも「Next」をクリックするとインストールが始まります。



- ⑥ インストールが正常終了したら「Finish」をクリックします。
- ⑦ 「HASP キー」をパソコンに挿入し、キーのランプが点灯することを確認してください。その後、画像検査ソフト『EasyInspector』を起動してください。『EasyInspector』の最新ソフトは、弊社ホームページ ダウンロードのページ “評価版ダウンロード” からダウンロードできます。(<http://www.skylogiq.co.jp/download/index.html>)

『EasyInspector』起動時に「ライセンス情報」として、評価版である旨の表示が出なければ「HASP キー」は正常に認識されています。

※ 評価版は、「HASP キー」の挿入で正規版となります。